

# AYA世代 支援意見交換会

テーマ AYA世代の  
支援について

※AYA世代＝思春期・若年成人(Adolescent and Young Adult, AYA)



講師 中田 佳世 氏



講師 岸田 徹 氏



参加  
無料

開催日 ▶ 2018年**10月27日(土)**

時間 ▶ 14:00～16:30(受付開始 13:30～)

会場 ▶ 難波市民学習センター  
大阪市浪速区湊町1-4-1 OCATビル4階

プログラム(進行により、予定時間が多少前後することがあります。)

14:00～14:10 挨拶

## 講演「AYA世代支援 一私たちにできることは何か」

座長 丸 光恵 氏 甲南女子大学 国際看護開発学

講演1(14:10～14:40)

### 「AYA世代のがんに目を向けよう」

講師 中田 佳世 氏  
大阪国際がんセンター がん対策センター 政策情報部 リーダー(小児科専門医)

14:10～15:30

講演2(14:40～15:10)

### 「AYA世代のリアル」

講師 岸田 徹 氏  
NPO法人がんノート 代表理事/若年性がん患者団体STAND UP!!/国立がん研究センター 企画戦略局 広報企画室

質疑応答(15:10～15:20)

15:20～15:30 休憩

## ワークショップ(グループ討議)

15:30～16:30

コーディネーター 小山 富美子 氏 がん看護専門看護師  
※多職種の参加者が入っていただけるようにグループ分けをし、テーマについてディスカッションを行います。



主催: どうするBOKS(ボックス)

後援: 大阪府、大阪市、大阪府社会保険労務士会

朝日新聞社、産経新聞社、毎日新聞社、読売新聞社

この事業は、公益財団法人正力厚生会 がん患者団体助成事業の  
助成金を活用して行います。

## 開催目的

がん対策基本計画では、あらゆる世代のがん患者に対する支援が求められています。特にAYA世代(15歳～39歳:がん登録・統計 国立がん研究センターがん情報サービス)は、就学、就労、将来のライフプラン、人間関係、恋愛、結婚、妊孕性など多様な悩みを抱えていると言われています。また、同世代の患者が少ないために相談者を見つけ難く、悩みを一人で抱えやすい状況にあります。一方、医療者や支援者は、ニーズをどのように掴むのか、どのような支援が良いのかといった悩みを持つと考えられます。そこで、当会でそれぞれの立場で一堂に会して支援を意見する機会を企画しました。AYA世代が求めるものは何か。そこをどう支援するか。この意見交換会で話し合い、今後のAYA世代の患者・経験者の生活や、支援体制に活かせる意見交換会にします。

患者支援団体「どうするBOKS」は、がん・慢性疾患・難病の患者とご家族からの生活上・経済的な困りごとの相談にボランティアでのり、総合的なサポートを行っている団体です。弁護士、公認会計士・税理士、社会保険労務士、司法書士、社会福祉士、看護師、ファイナンシャル・プランナーなどの多職種メンバーで構成されています。



### 会場までのご案内

【地下鉄】御堂筋線・四つ橋線・千日前線「なんば」駅下車  
 【J R】「JR難波」駅上  
 【私 鉄】近鉄・阪神「大阪難波」駅、南海「難波」駅  
 【市バス】「JR難波駅前」下車すぐ



大阪市浪速区湊町1-4-1 OCATビル4階

お問合せ  
お申込は

**FAX:06-4800-2570 MOBILE:080-2404-3224**(江川)  
**メール:office@dousuru-boks.org**

定員となり次第、締め切りといたします。下記の必要事項をFAXまたはメールにてお送りください。  
 (お寄せいただいた個人情報は他の目的で使用しません)

**申込締切:10月20日(土)**

ふりがな			業 種	1. 患者 2. 医師 3. 看護師 4. 保健師 5. SW 6. 社労士 7. 企業 8. その他( )
氏 名				
勤務先名 or 所属団体名	所属( )			
ご連絡先	〒	—	都道	
	TEL.	( )	FAX.	( )
E-mail				

AYA世代の患者支援について、関心のあるテーマをご記入ください。